

アルカナ (2013)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ミステリー ホラー

製作国 日本

色彩 Color

時間 89分

初公開日 2013/10/19

公開情報 日活

映倫 PG12

【キャッチコピー】

私に殺（や）られる

【解説】

小手川ゆあの同名コミックを「鈴木先生」の土屋太鳳主演で実写映画化したサスペンス・ミステリー。人間の本体とそこから離れた分身（ドッペルゲンガー）が共存する世界を舞台に、分身が引き起こす連続殺人事件の顛末を描く。共演は中河内雅貴、谷村美月、岸谷五朗。監督は「ヤッターマン」など三池崇史監督作の助監督を務め本作がデビューとなる山口義高。

謎の連続大量猟奇殺人事件を追う捜査一課の刑事・村上は、事件現場に立ちつくす少女・マキを容疑者として連行する。ところが、死者たちの声を聞くことができるというマキは自らの容疑を否認し、分身による犯行と訴えるのだった。にわかには信じがたい話ながら、幼い頃から不思議な現象に悩まされていた村上は、次第にその話を信じるようになる。やがてそんな村上の前に、心霊的な事件を扱う部署、通称“お宮係り”の刑事たちが現われる。

【クレジット】

監督	山口義高	
製作	鳥羽乾二郎	
エグゼクティブプロデューサー	由里敬三	
プロデューサー	西村信次郎 深津智男 田中誠一	
企画協力	清水みちる	
原作	小手川ゆあ	『アルカナ』（集英社刊）
脚本	及川章太郎 山口義高	
CGIディレクター	太田垣香織	
撮影	馬場元	
特殊造型	藤原カクセイ	
美術	中村敬介	
編集	洲崎千恵子	
音響効果	柴崎憲治	
音楽	林祐介	
音楽プロデューサー	和田亨	
主題歌	RAM WIRE	『むつのはな』

照明	花岡正光	
録音	小黒健太郎	
整音	越智美香	
衣裳デザイン	澤田石和寛	
スタントコーディネーター	辻井啓伺	
	森崎えいじ	
助監督	工藤将亮	
出演	土屋太鳳	マキ／長瀬さつき
	中河内雅貴	村上謙省
	Kaito	Kaito みちる
	谷口一	鳥河学
	野口雅弘	小林宗光
	植原卓也	中林
	谷口賢志	田口
	蜷川みほ	
	山口祥行	
	谷村美月	友近三枝子
	岸谷五朗	橋雄高